

コーヒーを
頂きながら

「家族に伝えたい 自分史講座」

自分史をいつか書きたい……。

自分が生きてきた“証し”として
そして、いつの日か、本として出版したい。
自分史は「生きた証し」をキーワードに、
昭和時代を語り継ぐジャーナリズムそのものとして評価されており、
自分史は誰でもが書ける長編小説かも知れません。
必要な物は、鉛筆と紙だけ。
体験したことを素直に、自分の言葉で書いていく。
日常の記録が、自分を解き明かす明日への手掛かりにもなります。
では、どうすれば、人が読んでくれるような自分史が書けるのでしょうか。

「自分史入門講座」では、月1回のペースで会合を開きながら、
熱い思いを語り合い、自分史作りをしてまいります。
この機会にぜひチャレンジしてみませんか？

10人集まれば10人模様のドラマチックな人生があり、
語り合い、楽しく自分の自分史を作っていきましょう。

1. 日 時 第2土曜日 午後1時30分から3時
平成27年3月14日 午後1時30分から
(次回予定、4月11日)

〔 ・自分史年表に基づいて柱を作ります。
・名字のルーツを調べてきて下さい。
・故郷について知人、親戚の人などにたずねる。 〕

2. 会 場 サロンわいわい一番町
3. 講 師 小泉知加子氏（自分史プロデューサー）

・茨城県土浦市出身
・河北新報社、読売新聞社の嘱託記者など12年間
フリーライターとして活躍
・女性起業家を応援する新聞マガジン
わんからっとL編集長

4. 参加費 シニアネット会員 500円
一般の人 750円
5. 申込み サロンわいわい一番町
TEL/FAX 022-217-0101



※出版業界ならびに自分史アドバイザーに従事されている方の参加は固くお断りいたします。
尚、判明した場合は相応の参加費をご請求させていただきます。

NPO法人 シニアのための市民ネットワーク仙台
〒980-0811 仙台市青葉区一番町2-5-12
一番町中央ビル8階
TEL/FAX 022-217-0101

家
族
に
伝
え
た
い

自
分
史
講
座